



玉名市長 高 寄 哲 哉

ごあいさつ

1市3町の合併により誕生した新しい玉名市の発足から約6年半余りが経ち、本市は、「信頼と勇気ある改革」の基本理念のもと、市の将来像である「人と自然がひびきあう 県北の都玉名」を実現するため、第1次玉名市総合計画前期基本計画に基づき様々な施策に取り組んで参りました。

一方で、我が国は、少子・高齢化を伴う本格的な人口減少、市場と経済のグローバル化、深刻化する地球規模での環境問題など、社会環境の新たな変化への対応が求められています。

また、地方自治体においても、進行する地方分権の流れや多様化する市民ニーズに対処するため、今後は更に市民の目線に沿った市民が必要とする施策の推進を真摯にまた確実に実施していかなければなりません。

そこでこのたび、前期基本計画の終了を受け、これに続く本市のまちづくりや行政運営を総合的かつ計画的に行うための最も基本的な計画となる後期基本計画を取りまとめました。

今後は、この計画を基本指針として、市民の皆様とともに、それぞれの役割を担いながら多彩な知恵と力を結集し、子どもたちの輝かしい未来が展望され、市民のだれもが将来にわたって住み続けたいと思えるまちづくりを更に進めて参りたいと思いますので、市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、この計画の策定にあたりまして、熱心にご審議いただきました総合計画策定審議会の委員をはじめ、アンケート調査や施策提言などを通して貴重なご意見をお寄せいただきました多くの市民の皆様と関係各位に対し、心から深く感謝し厚くお礼申し上げます。

平成 24 年 3 月